

# 読書の家から



## 新刊案内

### ■あぶた読書の家

〈一〉般▽鳥有此譚(円城塔)  
 「思い出探偵(鏑木蓮)▽「モル  
 フェウスの領域(海堂尊)▽「烙  
 印(天野節子)▽「さすらいの  
 舞姫(西木正明)▽「神の国に  
 殉ず(上)▽「阿部牧郎▽「刺  
 客長屋(森村誠一)▽「川あか  
 り(葉室麟)▽「真夜中の方程  
 式(東野圭吾)▽「飛水(高樹

のぶ子)▽「この胸に突き刺さ  
 る矢を抜け(上)▽「(下)▽「白石  
 一文)▽「救命拒否(鏑木蓮)  
 「ジョン・マン 波濤篇(山本  
 一力)▽「東京影同心(杉本章  
 子)▽「禁猟区(乃南アサ)

### ■みずうみ読書の家

〈一〉般▽絆回廊(大沢在昌)  
 ▽プリンセス・トヨトミ(万城  
 日学)▽凍りのくじら(辻村深  
 月)▽三人の二代目(境屋太一)  
 ▽黄金の騎士団(井上ひさし)▽  
 アンダルシア(真保裕一)▽大人

## 今月の1冊



《今月の本》  
 「月神」シリーズ全5巻  
 (講談社)

文 たつみや章  
 絵 東逸子

1998年に出版され、現在まで読み継がれて  
 きています。

縄文時代を背景にした  
 冒険ファンタジーで、ワ  
 クワク感で第一部を讀ん  
 だら続けて読んでしま  
 いたくなる本です。1巻  
 「月神の統べる森で」/  
 2巻 地の掟月のまざ  
 し/3巻 天地のはざま  
 /4巻 月冠の巫王/5  
 巻 裔を継ぐ者



の流儀(伊集院静)▽日本人の誇  
 り(藤原正彦)▽春を背負って  
 (笹本稜平)▽このころの日本史  
 (中西進)▽雑草と楽しむ庭づく  
 り(ひさちかガーデン編)▽カラダ  
 の声をきく健康学(北村昌陽)▽  
 考古学の挑戦(阿部芳郎)▽日本  
 中枢の崩壊(古賀茂明)

▽「ロータリー文庫」▽震災列島  
 富士覚醒(石黒あきら)▽津波の  
 事典(首藤伸夫他)▽地震の事典  
 第2版(宇津徳治他)▽NHKス  
 ペシャル日本列島奇跡の大自然  
 (NHKプロジェクト編)▽生物  
 多様性と私たち(香坂玲)

### ビノキオ読書の家

読み聞かせ

■日 時 9月2日  
 15:30

■場 所 あぶた読書の家

### ●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

●8月休館日

8月11日・18日・25日・9月1

日・9月8日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

あぶた読書の家 ☎76・21000

みずうみ読書の家 ☎75・47002

## わたしのうた

### 短歌

「あぶた短歌会」 七月定例会



窓近く乳色の露押し寄せて

有珠山嶺の消ゆる朝明け

待ちがてに待らたる女に出合ひたる

思ひいだかす鉄線の花

雨の音聞きつつしげし微睡ぬ

花の水やり今日は休みと

風鈴が風にさそはれ鳴りやまぬ

寂しきことを思いしこのころ

隣り家の店に住みみる白き犬

訪ねるたびに「ワン」と知らせる

赤塚瑛子

山木孝

北鳥加代

大西芳子

隣り家の店に住みみる白き犬

三瓶修

煙風や視線集めて歩み初む

井村育子

運動会あすへ気合いの拡声器

菅原敏子

爺と婆育てたトマト桃太郎

小笠原勇子

完熟のトマトの艶を丸嚙り

矢野知子

つるべ井に冷やせしトマト母の味

那須伶子

### 俳句

「あぶた俳句会」 七月定例会

持てあますミニトマトまた鈴なりに

煙風や視線集めて歩み初む

運動会あすへ気合いの拡声器

爺と婆育てたトマト桃太郎

完熟のトマトの艶を丸嚙り

つるべ井に冷やせしトマト母の味

三瓶修

井村育子

菅原敏子

小笠原勇子

矢野知子

那須伶子